

製品名: SDHA ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe21612

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:73kD;Observed MW:73kD

抗原情報

遺伝子名	SDHA
別名	SDHA;SDH2;SDHF;Succinate dehydrogenase [ubiquinone] flavoprotein subunit;mitochondrial;Flavoprotein subunit of complex II;Fp
遺伝子 ID	6389.0
SwissProt ID	P31040
免疫原	ヒト SDHA の合成ペプチド

背景

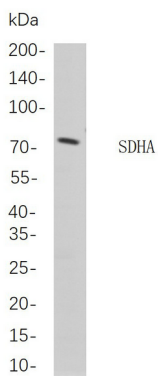
細胞局在: 細胞質。この遺伝子は、ミトコンドリア呼吸鎖複合体であるコハク酸ユビキノン酸化還元酵素の主要触媒サブユニットを

コードする。この複合体は核コードされた4つのサブユニットで構成され、ミトコンドリア内膜に局在する。この遺伝子の変異は、リー症候群として知られるミトコンドリア呼吸鎖欠損症と関連している。偽遺伝子が染色体3q29に同定されている。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが見つかった。[RefSeq提供、2014年6月]

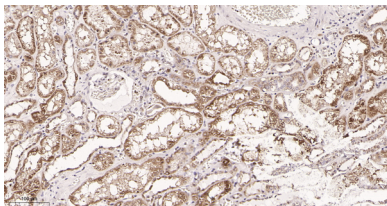
研究分野

-

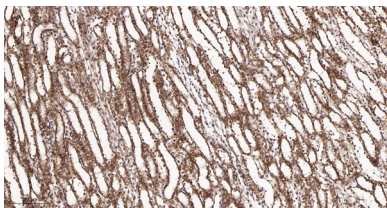
画像データ



SDHA ウサギ mAb を用いた HeLa 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。



パラフィン包埋ヒト腎臓組織の免疫組織化学分析。1、SDHA ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2、EDTA pH 9.0 を使用して抗体を回復させた (>98°C、20分)。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30分)。



パラフィン包埋ラット腎臓組織の免疫組織化学分析。1、SDHA ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2、EDTA pH 9.0 を使用して抗体を回復させた (>98°C、20分)。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30分)。